

報道関係者各位
(本資料は米国報道資料の抄訳です)

2019年6月21日
ボストン コンサルティング グループ

世界全体の家計金融資産は 205.9 兆ドル、 富裕層人口は約 2,210 万人～BCG 調査

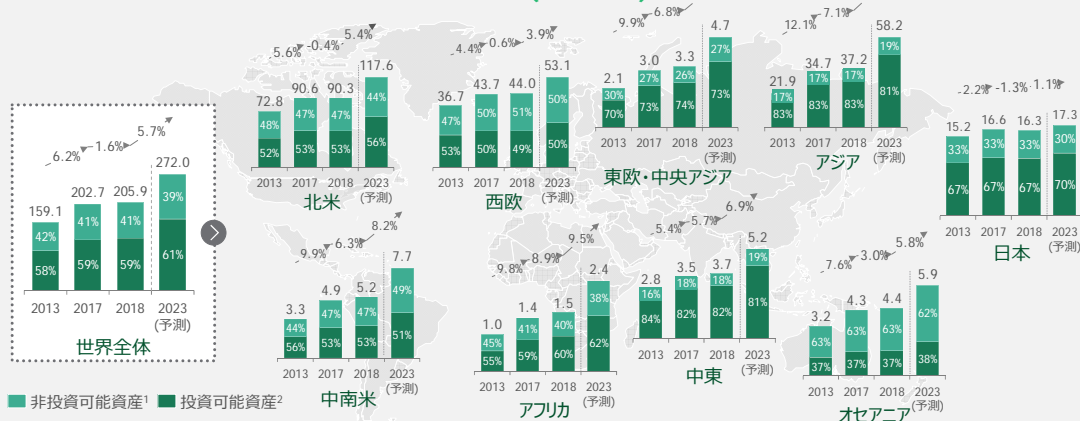
日本の家計金融資産は 16.3 兆ドル、富裕層人口は約 110 万人と
いずれも世界第 3 の規模

ボストン発、2019年6月20日 —— 経営コンサルティングファームのボストン コンサルティング グループ(以下、BCG)は、2019年版グローバルウェルス・レポート「*Global Wealth 2019: Reigniting Radical Growth*」(以下、レポート)を発表しました。

世界全体の家計金融資産は 205.9 兆ドル、日本の家計金融資産は 16.3 兆ドル

2018年の世界全体の家計金融資産はドルベースで前年比 1.6%増の 205.9 兆ドルにとどまったと推計されます。世界的な株安が大きな影響を与え、家計金融資産の増加率は前年の増加率(7.5%、2016～2017年)、さらに 2013～2017年の中期的な平均成長率 6.2%を大幅に下回ったことがわかりました。日本の家計金融資産は前年から 1.3%減少して 16.3 兆ドルとなりましたが、市場別ではアメリカ(85.2 兆ドル)、中国(21.0 兆ドル)に次ぐ世界第 3 の規模と推計されます(図表 1)。

図表1: 世界の家計金融資産推移 (兆ドル)



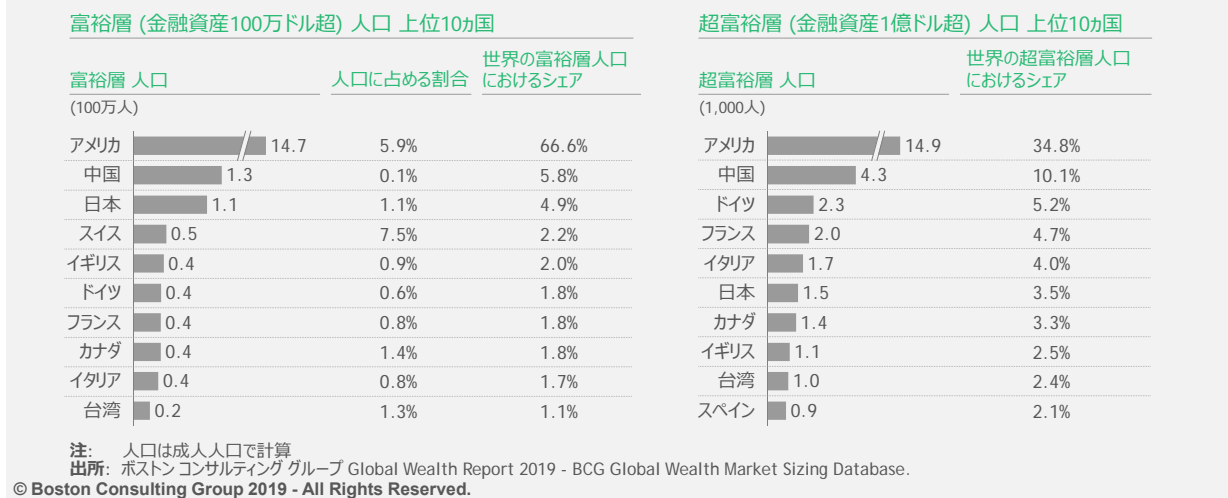
© Boston Consulting Group 2019 - All Rights Reserved.

世界の富裕層人口は前年比 2.1%増の約 2,210 万人、日本には約 110 万人

2018 年、保有金融資産 100 万ドル(約 1 億円)超の富裕層は世界で約 2,210 万人(2.1%増加)、日本の富裕層は約 110 万人と、アメリカ(約 1,470 万人)、中国(約 130 万人)に次ぐ規模となりました(図表 2)。富裕層の保有する家計金融資産が世界全体の家計金融資産に占める割合は約 50%に上ると見込まれます。

世界の富裕層人口の約 3 分の 2 がアメリカに集中していますが、本レポートでは 2018～2023 年にかけて富裕層人口の増加率がもっとも高い地域は日本を除くアジア(増加率 10.1%)やアフリカ(同 9.8%)、中南米(同 9.1%)であり、2023 年には世界全体の富裕層人口は 2,760 万人に拡大すると推計しています。

図表2: 富裕層の約3分の2はアメリカ在住



■ 調査レポート

「Global Wealth 2019: Reigniting Radical Growth」

<https://www.bcg.com/publications/2019/global-wealth-reigniting-radical-growth.aspx>

BCG では、家計金融資産の規模、富裕層人口、オフショア資産やプライベートバンキング業務の動向などの分析をまとめたグローバルレポートを毎年発表しており、今回が 19 回目の調査となります。今回は 97 の市場を対象に調査を行いました。

■ 日本における担当者

内田 有希昌 シニア・パートナー&マネージング・ディレクター



BCG 金融グループの日本リーダー。同保険グループ、ハイテク・メディア・通信グループのコア・メンバー。

東京大学文学部卒業。カーネギーメロン大学経営学修士(MBA)。株式会社三和銀行(現 三菱 UFJ フィナンシャル・グループ)を経て現在に至る。

竹内 達也 パートナー&マネージング・ディレクター



BCG 組織・人材グループの日本リーダー、同金融グループ、保険グループ、テクノロジーアドバンテッジ・グループのコア・メンバー。

東京大学教養学部卒業。同大学大学院総合文化研究科修士。ドイツ銀行を経て現在に至る。

■ ボストン コンサルティング グループ (BCG) について

BCG は、ビジネスや社会のリーダーとともに戦略課題の解決や成長機会の実現に取り組んでいます。BCG は 1963 年に戦略コンサルティングのパイオニアとして創設されました。今日の BCG の支援領域は、変革の推進、組織力の向上、競争優位性構築、収益改善をはじめとしてクライアントのトランスフォーメーション全般に広がっています。

BCG のグローバルで多様性に富むチームは、産業や経営トピックに関する深い専門知識と企業変革を促進する洞察を有します。これらに加え、テクノロジー、デジタルベンチャー、パーパスなどの各領域の専門組織も活用し、クライアントの経営課題に対しソリューションを提供します。経営トップから現場に至るまで、BCG ならではの協働を通じてクライアント組織に大きなインパクトを生み出しています。日本では、1966 年に世界第 2 の拠点として東京オフィスを、2003 年には名古屋に中部・関西オフィスを設立しました。

<https://www.bcg.com/ja-jp/default.aspx>

■ 本件に関するお問い合わせ

ボストン コンサルティング グループ マーケティング 直江・嶋津・國武

Tel: 03-6387-7000 / Fax: 03-6387-0333 / Mail: press.relations@bcg.com